

要請番号 (JL12418B19)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パプアニューギニア	H114 理学療法士		個別	交替 4代目	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

ノンガ総合病院

3) 任地 (東ニューブリテン州ラバウル) JICA事務所の所在地 (ポートモレスビー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車で 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、一般外科、内科、整形外科、小児科、精神科、耳鼻科、眼科、産婦人科、泌尿器科、歯科、理学療法科、放射線科を有する東ニューブリテン州最大の州立病院。医師約20人、看護師約150人、ベッド数約200床。年間予算は約6億5千万円。1993年に日本の無償資金協力により外来病棟が建設させるなど、日本との関わりは深い。同配属先では、2008年から2014年まで3代にわたり同職種の青年海外協力隊員(以下JV)が派遣されていた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

パプアニューギニアは、理学療法士の資格が認可されてまだ10年足らずと歴史が浅く、支援の余地が大きい分野である。そのため、同国の理学療法士の技術・知識は低く、JVにはワークショップを定期開催し、同国理学療法士や医療従事者のリハビリテーション知識・技術の向上支援が求められている。同病院は、同国の基幹病院の一つであり、同配属先でも、年間に多数の理学療法士学生を受け入れている。現在まで同配属先には、3代にわたり理学療法士JVが派遣されていたものの、未だに同理学療法部門の運営基盤は不安定であることから、引き続き配属先の基盤強化のため、JVによる協力が求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 入院患者及び外来患者への理学療法などの日常業務を行う。
- 近隣コミュニティーへの定期的な訪問リハビリを行う。
- 院内外でワークショップを行うことにより、理学療法士、医療従事者の知識・技術の向上を図る。
- 理学療法士実習生へ指導を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ベッド、平行棒、ミラー、ゴニオメーター、体重計

4) 配属先同僚及び活動対象者

所属長:30代男性。経験年数は5年。
看護師:理学療法部門での勤務経験は3年。
理学療法実習生

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（理学療法士）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（男性） 備考：安全対策上の理由

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：経験に基づく指導が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

住居は他のJVと同居となる可能性がある。